

未来共育委員会事業計画表

委員長名 安達 拓朗 印

【テーマ】 青少年が将来を描けるあきたへ				【具体的内容】 (1) 地元の仕事を知り、体験する機会を提供し地元企業への興味を喚起する例会を実施します。 (2) 地元で働く魅力、楽しさを知る例会を実施します。 (3) (1) (2) を踏まえ、自らの将来を描けるきっかけ作りの例会を実施します。											
【主 旨】 あきたでは、進学や就職を機に県外を選択し、そのまま戻らない若者が少なくありません。その背景には子どもたちが地元企業や、そこで働く大人の姿に触れる機会が乏しく、進路を考える際にあきたで働く自分を思い描きにくい現状があります。 私たちは、未来を描き始める子どもたちが早い段階から地元企業と出会い、その魅力を知り、体験できる場を創出することが重要だと考えます。こうした経験は将来の進路選択において「あきたで働き・暮らしたい」と、前向きに描けるきっかけとなります。 未来共育委員会は、自らの将来をこのあきたと結びつけて描ける青少年の育成を目指します。				【進め方】 (1) 講演・体験型の例会を企画・実施します。 (2) 講演・体験型の例会を企画・実施します。 (3) 講演・体験型の例会を企画・実施します。											
				【成果発表の方法と時期】 (1) 担当例会Ⅰにて実施します。 (2) 担当例会Ⅱにて実施します。 (3) 担当例会Ⅲにて実施します。											
	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
主 要 事 業 ス ケ ジ ュ ー ル				京都会議		通常総会			ASPAC 新潟 (日本)	ブロック大会 (鹿角) サマコン		東北青年 フォーラム (鶴岡)	全国大会 (神戸)	世界会議 (クラーク)	
例 会 担 当			例会準備			担当例会Ⅰ /例会準備			担当例会Ⅱ		例会準備			担当例会Ⅲ	
委 員 会 年 間 ス ケ ジ ュ ー ル	前年からの引継ぎ														

[予算書\(3 月\)](#) [予算書\(6 月\)](#) [予算書\(11 月\)](#)